林吾郎杯　第５４回富山県Ｕ－１１サッカー交歓会

開催要項（案）

１．名　称　林吾郎杯　第５４回富山県Ｕ－１１サッカー新人交歓会

２．主　催　（公社）富山県サッカー協会　富山サッカー友の会

３．日程・会場

予選リーグ　　２０２６年9月5日～１０月１８日の間で行うこと。
１回戦　　２０２６年１１月　7日（土）　オリバースポーツフィールド
２、3回戦　　２０２６年１１月　8日（日）　オリバースポーツフィールド
準決勝・決勝　　２０２６年１１月２２日（日）　オリバースポーツフィールド

４．参加資格

（１）２０２６年度（公財）日本サッカー協会に登録をした第４種加盟チームであること。
（２）２０２６年度（公財）日本サッカー協会に登録をした選手（２０１５年４月２日以降生まれの選手）
※追加登録は試合開催までに登録済みの選手とする。
（３）２０２６年 6月３０日（火）まで参加のアンケートに回答したチーム
（４）単一「加盟チーム」で複数チームの出場を認める。但し、参加資格で定める最高学年の選手が８名以上いること。大会期間中のチーム内での選手の入替えは認めない。
また、指導者及び帯同審判員については兼務を認めるが、同時間での試合や審判も予想されるため、同日の試合については、十分に考慮すること。
（５）引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。また、ベンチ入りする指導者全員が本協会公認コーチ資格（D級コーチ以上）を有すること。
（6）参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ること
（7）参加チームは必ず傷害保険(スポーツ安全傷害保険等)に加入していること

５．大会形式

参加全チームを１６ブロックに分け上位２チームが決勝トーナメントに進出する。
予選リーグの組合せについては事業運営委員会にて責任抽選とする。　（7月7日抽選予定）
２０２５年度実施の島田杯進出チームは予選リーグの１枠(幹事チーム)に入る。

６．競技規則

（公財）日本サッカー協会「８人制サッカー競技規則」による。
（今年度のルール改正部分は適用しない）

７．競技会規定

（１）競技のフィールド
サイズは以下の通りとする。
フィールドの大きさ：　　長さ（タッチライン）６８m x 幅（ゴールライン）は５０m

ペナルティエリア：　　１２m
ペナルティーマーク：　　8m
ペナルティアークの半径：　7m
ゴールエリア：　　4m
センターサークルの半径：　7m

（2）ボール

試合球は公認球　4号ボールとする。

（3）競技者の数

競技規則に準じる

（4）ベンチ入りできる人数：交代要員8名、指導者3名までとする。但し、有資格指導者資格証を携帯する。

（5）審判員（決勝トーナメント）

（ア）1回戦～3回戦において主審、予備審を割り当てる。

（イ）準決勝、決勝は全ての審判員を大会本部にて指名する。

（ウ）主審は3級以上、予備審は有資格者が行うものとする。

※予選リーグは有資格者（4級以上）で主審・予備審の2人で行うものとし、割り当てについては各リーグに一任する。

（6）テクニカルエリア

設置する。予選リーグにおいては各リーグに一任する。

（7）ユニフォーム

（ア）競技者の用具・ユニフォームについては、(公財)日本サッカー協会「サッカー競技規則」およびユニフォーム規程に従うものとする。

但し、ユニフォームについては下記の通りとする。

① 本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。

② 正・副の2色については明確に異なる色とする。

③ ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっていても主たる色が同じであれば着用することが出来る。

④ 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断した時は、両チームの立ち合いのもとに、その試合のユニフォームを決定する。

⑤ 前項の場合、主審は、両チームのユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。(当該チームで決められない場合)

⑥ ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。

⑦ アンダーシャツの色は問わない。ただしチーム内で同色のものを着用する。

⑧ アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただしチーム内で同色のものを着用する。

（イ）試合ごとに登録されたユニフォーム番号で試合に出場すること。

（8）試合時間

（ア）予選リーグ

試合時間は４０分間とし、ハーフタイムのインターバル（前半終了の笛から後半開始まで）

は5分とする。
順位決定方法は勝ち3点、引き分け1点、負け0点の勝ち点により勝点の多い順に決定する。
なお、勝点の合計が同一の場合は以下の項目に従い順位を決定する。
1. 全試合の得失点差(総得点－総失点)
2. 全試合の総得点
3. 当該チーム同士の対戦成績(勝敗)
4. 1.～3.の全項目において同一の場合は、抽選により決定する。

（イ）決勝トーナメント
試合時間は４０分間とし、ハーフタイムのインターバル（前半終了の笛から後半開始まで）は5分とする。
1 回戦～準々決勝までは3人によるペナルティーマークからのキックにより勝者となるチームを決定する。
準決勝および決勝は、前、後半5分ずつの延長戦を行い、なお決しない場合は3人によるペナルティーマークからのキックにより勝者となるチームを決定する。なお、延長戦に入る前のインターバルは5分、ペナルティーマークからのキックに入るまでのインターバルは1分とする。

（9）交代の手続き
① 交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドに出る。
② 交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
③ 交代は、インプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。
④ 交代は、主審、予備審の承認を得る必要はない。
⑤ ゴールキーパーは事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。
※交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。
⑥ 戦術的意図でフィールドプレイヤーがゴールキーパーをする場合はフィールドプレイヤーの背番号が着いたもので、且つ試合前に決定したゴールキーパーのユニフォーム、パンツ、ソックスを着用すること。

8．罰則
（1）本大会の異なる試合において警告を累積２回受けた競技者は、本大会の次の１試合に出場できない。
（2）本大会において退場･退席を命じられた競技者及び役員は、自動的に本大会の次の１試合に出場できず、それ以降の処置については公益社団法人富山県サッカー協会 規律･フェアプレー委員会で決定する。
競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する
なお、予選リーグにおける警告処分は、決勝トーナメントへは持ち越さないものとする。

9．参加費
（リーグ戦1位、2位でトーナメント戦に出場するチームが対象になります。）
１チーム　３，０００円
参加費は２０２６年１０月１９日（月）～　１１月6日（金）の間で下記口座に振り込むこと。
口座名　（公社）富山県サッカー協会事業口

カナ　　シャ）トヤマケンサッカーキョウカイジギョウグチ
銀行名　　北陸銀行　滑川支店
口座番号　普通　6089288
※振込先が今までと変更になっておりますのでご注意ください
※振込は必ず「U11　チーム名」で振り込むこと
※振込手数料はご負担願います。
大会にかかる経費は主催者で支弁するが、会場に至る往復の交通費及びその他大会参加に必要な経費は参加者負担とする。予選リーグの費用については会場費、石灰代等は各ブロックで負担する。

１０．表彰
（１）優勝チームには（公社）富山県サッカー協会から表章状、富山サッカー友の会から林吾郎杯、メダルを授与する。
（２）準優勝チームには(公社)富山県サッカー協会から表章状、富山サッカー友の会からメダルを授与する。
（３）３位チーム(２チーム)には（公社）富山県サッカー協会から表章状、富山サッカー友の会からメダルを授与する。
なお、優勝・準優勝・３位チームは令和９年３月６日・７日本県で行なわれる第３２回北信越U―１２サッカー新人大会」の出場権を得る。

１１．その他
（１）試合中に発生した負傷、疾病は大会本部で応急手当はするが、その後の治療に関しては各チームのスポーツ障害保険等にて対処すること。
（２）取り替え式ポイントシューズの使用を禁ずる。
（３） 決勝トーナメントにおいて、試合時間６０分前に大会本部へメンバー表を１部提出、選手証、ユニフォーム（FP・GK）各正・副一式（シャツ・パンツ・ソックス）を提示し、着用するユニフォームは主審が決定する。尚、メンバー表は富山サッカー友の会のホームページにある公式戦「８人制メンバー表」をダウンロードして使用のこと。
（４）特別な場合を除き、雨天決行とする。但し、悪天候により、中止と判断した場合、事務局から改めて日程を報告する。
（５）決勝トーナメントにおいて、１試合目の両チームで準備、最終試合の両チームで片付けを行うこと。
（６）幹事チームは予選リーグを期日まで完了し、友の会事務局へ必ず報告すること。報告書については、事務局より送付する報告書を使用して富山サッカー友の会事務局(jimukyoku@tomonokai-soc.jp)に報告のこと。
（７）予選リーグは1日2試合までとする。
（８）自チーム内（ベンチ横もしくはベンチ後方から）での試合解析用の動画撮影を認める。（但し、指導者に限る。）
なお、カメラ設置の場合は、転倒防止策について各チーム責任を持って対応すること。
撮影した動画、写真については自チームの記録などに限り使用してください。撮影の時に他のチームの選手や関係者が映り込む場合がありますのでSNSなどに使用される際はご配慮をお願いします。